接着剤

型名	CN 汎用	CN-E コンクリート・モルタル	CN-R (冬季専用速硬化タイプ)	CN-Y 大ひずみ	P-2 汎用	RP-2 コンクリート・モルタル
タイプ	常温硬化型 1液型	常温硬化型 1液型	常温硬化型 1液型	常温硬化型 1液型	常温硬化型 2液型 (配合比2～6%)	常温硬化型 2液型 (配合比2～4%)
使用温度範囲(℃)	−196～＋120	−30～＋120	−30～＋120	−30～＋80	−30～＋180	−30～＋180
対象材料	金属 プラスチック 複合材料	多孔質材料 コンクリート モルタル 木材	金属 プラスチック 複合材料	金属 プラスチック 複合材料	金属	コンクリート モルタル
硬化条件	室温 加圧：指圧* 20～60秒	室温 加圧：指圧* 40～120秒	室温 加圧：指圧* 10～30秒	室温 加圧：指圧* 60～120秒	室温 加圧：50～300kPa 2～3時間	室温 加圧：50～300kPa 2～3時間
可使時間					5～15分	10～20分
測定開始可能時間	15分後	15分後	15分後	60分後	5～6時間後	5～6時間後
内容量	2ｇ×5	2ｇ×5	2ｇ×5	2ｇ×5	A液：100ｇ B液：　10ｇ	A液：100ｇ B液：　10ｇ
有効保存期間※	6ヶ月	6ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	3ヶ月
特徴	常温硬化型接着剤でゲージ接着に要する時間が短く、かつ取扱いも簡単です。 接着層を薄くできるので、金属やプラスチック類の接着にも使用します。	CN接着剤よりも高粘度のため、若干硬化時間が長くなります。 多孔質材料へ接着するのに適します。	冬季など低温、低湿時などの条件下でも硬化速度を速めた接着剤です。 注：期間限定の販売です。 (10月～4月)	YEF、YFシリーズ(塑性域)専用の接着剤です。 接着力の経時変化が小さく、長時間(数日以上)放置した後に測定する場合に適しています。 接着してから1年後も大ひずみ測定が可能です。	F、P、PFシリーズゲージと組み合わせてご使用ください。 この混合液は20分位で使用不能になりますので、必要量だけを使用直前に調整してください。	P、PFシリーズゲージをコンクリートに接着するのに適しています。
主成分	シアノアクリレート	シアノアクリレート	シアノアクリレート	シアノアクリレート	ポリエステル	ポリエステル

※接着剤を適切な方法で保存した場合に、有効に使用できる保存期間です。
保存方法：冷蔵庫など（5～10℃　禁冷凍）の冷暗乾所
＊指圧　100～300kPa

●接着剤の配合には、接着剤調整皿（MV-20）をご使用ください。
接着剤調整皿：ポリエチレン製
直径　75mm　深さ　10mm

Point

●一般に“常温硬化型”と称する接着剤の硬化時間は、気温や湿度の環境条件に大きく左右されます。付属の取扱説明書に記載された硬化条件を基に、実際の接着作業現場で“試し硬化”を推奨します。
●CN接着剤（シアノアクリレート）の硬化には、空気中の微量の水分が必要です。硬化時間は気温よりも湿度に大きく左右されます。

接着剤

PS コンクリート・モルタル・木材	NP-50 高温用	C-1 長期測定・変換器用	EA-2A 極低温用	EB-2 長期測定	A-2 ボルト埋込	Z-1 高温用
常温硬化型 2液型 (配合比2～4%)	常温硬化型 2液型 (配合比6～8%)	加熱硬化型 1液型	常温硬化型 2液型 (配合比2：1)	常温硬化型 2液型 (配合比10：3)	加熱硬化型 2液型 (配合比10：1)	加熱硬化型 1液型
−30～＋100	−30～＋300	−269～＋200	−269～＋50	−60～＋200	−30～＋100	−196～＋350
コンクリート モルタル 木材	金属 複合材料	金属	金属 コンクリート 複合材料	金属 複合材料	ボルト用ゲージ 埋込用	金属
室温 2～3時間	室温で加圧 (50～300kPa) して 1～2時間	下記、特徴欄参照*	加圧(50～300kPa)し 室温で24時間または 加熱50℃にて2時間	室温で加圧 (50～200kPa)し、 約24時間	室温で12時間静置後、 加熱140℃で3時間	下記、特徴欄参照*
5～15分	10～15分		1～2時間	1～2時間	2～3時間	
5～6時間後	5～6時間後	(冷却後)	24時間後	24時間後	(冷却後)	(冷却後)
A液：200ｇ B液： 10ｇ	A液：50g B液：10g	50g	A液：50g B液：25g	A液：10g×3 B液： 3g×3	A液：50g B液： 5g	20g
3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月
コンクリート表面にP、PFシリーズを接着する際のプリコート用、FLM・WFLMシリーズの接着に使用します。また木材にP、PF、PLW、PFLWシリーズを接着する場合に使用します。高粘度なので壁面への施工にも適しています。	QF、ZFシリーズゲージ（高温用）と組み合わせてご使用ください。 この混合液は15分くらいで使用不能になりますので、必要量だけを使用直前に調整してください。	接着力に優れ、高温までの測定や長期間の計測で、安定した測定が可能となります。 *硬化条件 加圧(200～300kPa)し加熱130℃で1時間のプリキュア後、除圧、冷却後加熱200℃で1時間のポストキュア	CFシリーズゲージ(極低温用)の接着剤で、極低温域の接着力が優れています。	常温硬化型のエポキシ系の接着剤で接着力に優れ、長期間の計測で安定した測定が可能となります。	BTMシリーズゲージ専用の接着剤です。	HZFシリーズゲージ（高温用）と組み合わせてご使用ください。 *硬化条件 プリキュア加圧(200～300kPa)し加熱130℃で1時間 更に200℃で10分 ポストキュア 除圧し、加熱250℃で1.5時間、更に370℃で30分
ポリエステル	ポリエステル	フェノール	エポキシ	エポキシ	エポキシ	ポリイミド

＊ＭＳＤＳ（製品安全データシート）
初めて本品をお使いになる場合は、ご使用の前に必ずＭＳＤＳをお取り寄せの上、よくお読みください。

■ＣＮ促進剤　A-320　容量　10㎖×2

ＣＮ／ＣＮ－Ｅ接着剤専用の硬化促進剤です。シアノアクリレート系接着剤は空気中の水分や供試体表面の微量の水分により化学反応を起こして硬化します。湿度が著しく低いときや寒冷地における接着は、反応が遅れ硬化時間が長くなることがありますが、ＣＮ促進剤を使用することでこのような環境条件での硬化を促進することができます。